

# 人と馬との関係を考える



## 講演要旨

### 「人と馬の関係学 ~人と馬とのきずな~」

山田 弘司 先生

酪農学園大学 農食環境学群 循環農学類 教授  
人と動物の関係学研究室

馬は、歴史的に戦争や農耕に用いられてきました。そのような役割がなくなった現在でも、乗馬施設や、観光牧場、競馬場などで活躍しています。本発表では、人は馬とどのような関係を持ってきたのか、そして、馬に対してどのような心理的きずなを持つのかを紹介します。

### 「馬の臨床獣医師42年(外科医30年)の歩み」

田上 正明 先生

社台ホースクリニック 技術顧問  
帯広畜産大学 特任教授

馬の臨床獣医師として42年の月日が流れましたが、未だにわからない・できないことがあることに暗然とする日があります。その中で、社台ホースクリニックを1992年に立ち上げ、馬の外科医として自分なりに奮闘努力して来ましたが、救えなかった馬たちに対する後悔は尽きず、まさに「死ぬまで勉強」の日々が続きます。馬の病気やケガと戦い続けてきた一獣医師(外科医)としてのお話を、皆さんに聞いていただければ幸いです。

### 「初期調教から余生まで ~馬の目線で考える~」

小西 英司 先生

ホーストラスト 理事長  
霧島アート牧場

長年、乗馬インストラクターとして馬と関わってきた中で、乗馬の初期調教は数多く行ってきました。条件や方法は千差万別でしょうが、私なりの馬へのアプローチ法をお話したいと思います。その馬もやがて年を取り、仕事ができなくなります。ホーストラストでは開設以来約300頭の馬を見守ってきました。若い馬には見られない様々の事象や生活する様子、またその生活環境についてもお話できたらと思います。



生きるを学ぶ。学びが生きる。

# 酪農学園大学

## 無料オンラインセミナー

定員 500名

動画配信・事前登録制

## 人と馬との関係を考える



申込期間

2023年 1月16日~2月17日

開催期間

2023年 3月1日 10:00~14日 17:00

講師  
／  
演題

山田 弘司 先生

酪農学園大学 農食環境学群 循環農学類 教授  
人と動物の関係学研究室

### 「人と馬の関係学 ~人と馬とのきずな~」

田上 正明 先生

社台ホースクリニック 技術顧問  
帯広畜産大学 特任教授

### 「馬の臨床獣医師42年(外科医30年)の歩み」

小西 英司 先生

ホーストラスト 理事長  
霧島アート牧場

### 「初期調教から余生まで ~馬の目線で考える~」

総合討論：総合司会

椿下 早絵 先生

酪農学園大学 獣医学群 獣医保健看護学類 准教授  
動物医療学ユニット

チラシ馬名：甘太(かんた) / 撮影者：岡村賢治氏 (Kenji Okamura)



問合せ先

学校法人酪農学園 社会連携センター(担当 植松)

TEL : 011-388-4131 FAX : 011-387-2805

e-mail : s-uematsu@rakuno.ac.jp